

別紙3 審査基準

項目	評価のポイント	評価の視点	配点	倍率
適切な事業計画・事業体制				
1	(1) ● 履行能力の確認 ● 運営計画の有効性・独創性 ● 事業の執行管理体制の確実性・適切性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業期間全体において具体的・独創的かつ効果の高い事業実施計画が策定されているか(業務内容、経験件数、本事業に有用な実績、人数、体制等を記載) ・都の事業趣旨を理解し、目的達成に向けた効果的な計画が策定されているか ・事業実施に向け着実な体制が保証されているか ・採択スタートアップのプロジェクトのスケールアップ及びその後のグローバル展開に向けて、国内外の多様なプレイヤーの巻き込みを想定した体制となっているか ・本事業が多様なプレイヤーとの協働により事業構築を行っていく性質の事業であることを十分に理解し、自社事業に拘泥せず都と円滑なコミュニケーションを図りながら取組を進めることができる事業者であるか 	50	10
	(2) ● 本事業の履行に有効な実績の有無	・直近3か年以内に、国、都道府県、政令指定都市又はそれらの外郭団体が行う事業で、スタートアップのグローバルなスケールアップに関する事業を受託し実施した実績を有しているか(有しない場合、本項目は0点とする)	30	6
本事業の企画・実施				
	(1) ● 適切な対象スタートアップの巻き込み ● 多様なプレイヤーの巻き込み	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル展開を目指す有望なスタートアップをソーシングするに当たり、ターゲットとなる領域・ステージ等が説得的に論証され、有効なピックアップ手法が企画されているか ・自社事業に拘泥せず、本事業の目的を達成し、都として支援するべきスタートアップの巻き込みにつき、適切なプロセスが提案されているか ・個別現場の困りごと解決に留まらない、社会課題解決に向けたプロジェクトの組成に向けて、多様なプレイヤーを巻き込んだ効果的かつ具体的な組成プロセスが企画されているか 	40	8
2	(2) ● 本事業への理解及び支援手法等の有効性 ● プロジェクトの練り上げ	<ul style="list-style-type: none"> ・本事業の趣旨・目的を十分に理解し、プロジェクトのスケールアップ及びスタートアップのグローバル展開に向けて、本事業者や多様なプレイヤーのリソース等を活用した、具体的かつ実現可能性・実効性の高い支援手法等が企画されているか ・スタートアップが実施するプロジェクトのスケールアップ及びその後のグローバル展開に向けて、プロジェクトの練り上げに対する効果的かつ具体的な伴走支援策が企画されているか 	60	12
	(3) ● プロジェクトの実施に係る伴走支援 ● 適切なプロジェクトの進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ・スタートアップのプロジェクトが円滑に進むための効果的かつ具体的な支援策が企画されているか ・スタートアップが実施するプロジェクトに対して都が提供する協定金について、適切な進捗管理を行える制度・体制が整っているか ・支出に当たって書類の整理など、都の事務処理をサポートできる体制となっているか 	35	7
	(4) ● グローバル展開支援の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・自社の強みを活かし、グローバル市場を席捲するスタートアップを生み出すための支援手法が具体的に提案されているか ・提案に係る支援策が実現可能なものと認められるか 	35	7
成果の捕捉・情報発信				
3	(1) ● 成果指標の設定・妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・採択スタートアップがどのような成果を得ているかを定量的に確実に把握できる制度が提案されているか ・把握した成果をもとに、経済的效果を含め本プログラムの成果について検証できる提案となっているか 	10	2
独自提案				
4	(1) ● 本事業の目的達成に資する企画・取組	・本事業の確実かつ効果的な実施に向けた創意工夫がなされ、効果的な独自の取組が提案されているか	40	8
評価点 合計			300	

※審査委員ごとの各項目の評価点は素点(審査委員による5点～0点の点数評価)×倍率により算出される